

# みんなの環境

第 36 号 2014 年 2 月 4 日

編集/発行 あつぎ環境市民の会

[http://www.geocities.jp/atsugi\\_kankyo/](http://www.geocities.jp/atsugi_kankyo/)

## 食品廃棄を考える

代表 井上 允

スーパーマーケットから毎日大量に廃棄される食品にスポットをあてたドイツのドキュメンタリー映画「もったいない！」(原題 TASTE THE WASTE)が昨年公開され、このたび厚木市での上映も可能になりました。この映画は世界の環境映画祭で多くの優秀賞・グランプリを獲得。日本では農林水産省や消費者庁が推薦し、世界が注目している作品です。

世界的な食糧廃棄の問題を迫りながら先進国の飽食が一因となってもたらされる食糧価格の高騰や食料危機、途上国の飢餓、農地収奪の問題まで深く考えさせる内容です。

信じがたいことですが、私たちが日々食べる食品はその3分の1から半分が食卓に届く前に捨てられています。生産の現場で、流通の過程で、小売販売の段階で、そして家庭でも...

国際連合食糧農業機関 (FAO) によると 2010~2012 年の間、ほぼ 8 億 7 千万人 (8 人に 1 人) が慢性的な栄養不足に苦しんでいます。(世界の食料不安の現状 2012)。また 1 年間で 500 万人もの子どもが飢餓で命を落としています。食料を生産している途上国の人々が満足にその食料を口にできず、先進国はそれらを安く輸入し、捨てている現実をどう思いますか。

食品を捨てる原因の一つでもある“消費期限”、“賞味期限”などの期限表示を見直すことも大事です。どうか食品廃棄を身近な問題としてとらえ、どう解決していくか皆で考えてください。

あつぎ環境市民の会では、「もったいない！」上映会を 3 月 14 日に開催することになりました。みなさまどうぞお誘いあわせの上ご来場ください。

驚愕のドキュメンタリー 世界的な食料廃棄の信じがたい真実  
食べ物の半分は食卓に乗らずに捨てられている！?



**2014年3月14日(金) 厚木市文化会館**  
小ホール 開場 18:00 / 上映 18:30  
前売券 1,000円 / 当日券 1,300円 中学生以下 500円  
前売所: 厚木市文化会館(046-224-9999)・有限堂厚木店・晴れ屋  
主催: あつぎ環境市民の会 後援: 厚木市・厚木市教育委員会  
協賛: 厚木市農業協同組合(JAあつぎ)、生活クラブ厚木コミュニティ、福祉クラブ生協あつぎみどり、せきまろあつぎ診療所、  
厚木市環境局(環境局)協賛、協賛(厚木市教育センター、まちづくり)厚木市環境センター、まちづくり厚木市環境センター、まちづくり厚木市環境センター

映 画 「もったいない！」(原題: TASTE THE WASTE) 日本語字幕 88 分  
日 時 3 月 14 日 (金) 18 時 30 分  
会 場 厚木市文化会館小ホール  
入場料 一般前売 1,000 円、当日 1,300 円、中学生以下 500 円  
主 催 あつぎ環境市民の会  
後 援 厚木市・厚木市教育委員会

## 「世界が食べられなくなる日」上映会 座談会とアンケート集計

昨年 11 月に厚木市文化会館小ホールで「世界が食べられなくなる日」が上映され、座談会の様子と参加された方々よりいただいたアンケートを集計しました。 (山口修平)

### ～座談会～ 見えない脅威恐ろしい

座談会は上映会昼の部終了後の 17 時 20 分から 30 分間。参加者は女性 9 人、男性 1 人の 10 人でした。参加者が、この上映会に来ようと思ったいきさつ、映画をみた感想などを、スタッフ一同、じっと耳を傾けました。



- 小1の娘の母。母になって子供の安全・健康が気になって食に関心を持つようになったが、なかなか職場やママ友仲間から情報を発しようとしてもケゲンな顔をされるので、独自で調べてきた。この上映会へ同じ関心を持つ人がどれだけいるのだろうかという点にも関心があった。
- 講演会で滝沢先生が話していたが、遺伝子組み換えの表示がなくなるらしい。食品表示もこれから変わって字が大きくなる＝中身が薄くなるので注意が必要。情報をだせる人は出してほしい。自分もフェイスブックで拡散している。それでも自分の無力さが悲しい。団塊の世代として現役時代に何もしてこなかったことへの後悔の念もある。
- 原発と農薬、目に見えない脅威の恐ろしさを知ってショックだった。今日の映画の中で福島的女性が「海も空も繋がっている」と諦めている発言が印象的だった。モンサントに自社の社員はGM食品の恐ろしさを知っているのかと聞きたい。騙されるものかという情熱が燃え上がってきたが、なかなか情報が得られない。

### ～アンケートの集計～

#### 回収率

	配布数	回収	回収率
昼の部	166	80	48%
夜の部	165	85	52%

#### 性別

	男性	女性	無記入	合計
昼の部	10	64	6	80
夜の部	22	54	9	85
計	32	118	15	165

#### 年代

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無記入	合計
昼の部	0	6	4	16	20	23	8	2	1	80
夜の部	2	4	8	21	17	21	10	1	1	85
計	2	10	12	37	37	44	18	3	2	165

#### 来場者の住所

	厚木市内	厚木市外	無記入	合計
昼の部	50	30	0	80
夜の部	45	40	0	85
計	95	70	0	165

## 上映会を知ったきっかけ

	クチコミ	ネット	メディア	ポスター等	案内手紙	公演折込	無記入	合計
昼の部	46	6	12	8	5	1	2	80
夜の部	44	7	11	12	3	6	2	85
計	90	13	23	20	8	7	4	165

## 上映会の評価

	とても素晴らしかった	良かった	期待したほどではなかった	その他	無記入	合計
昼の部	38	30	0	2	10	80
夜の部	40	37	2	0	6	85
計	78	67	2	2	16	165

## 自由意見は昼夜合わせて 92 件いただきました。(以下抜粋)

- GM 食品がこんなに害があるものだと知らなかった。この映画を日本各地で上映すべきで、日本人は何もしらすぎるとかんじた。
- 欧州は長期のロビイ活動の結果意識の高い人が増えたんだと思いました。私たちもあきらめずに主張しつづけねば。
- GM に関して農薬の影響が大きいというのは初めて知りました。また原発の問題も忘れてはいけなと改めて思いました。自宅の近くで観ることができ、上映ありがとうございました。
- 原発と GM 作物の問題は根底にあるものが同じだということを再確認した。たくさん未来の子どもたちのためにがんばっている人がいる。(画中にも、市民の会にも)ことに子をもつ母として勇気付けられました。
- 色々感じていた恐怖を思い出させて頂きました。自分の中でも風化しないように。
- 上映ありがとうございました。映画館での上映は本当に少ないので、この様な話題は普段なかなか話せない空気が多く…。むずかしいと言う方も…映画などで知ることから、身近な問題だと気付くことがまず必要かと。
- 「食の安全」はまず守らなければならないテーマ。「有機・無農薬」「オーガニック」など、今まで気をつけてきたが、新たに「放射能汚染」の恐ろしさまで加わってしまった。また「GM 作物」についても「病気にかかりにくい」「害虫に強い」など知っていたが「特定の農薬だけ使える GM 作物」があること、またそれによって農薬の使用量が増えていることや、有機農業を圧迫していることなど、知っていかなければならないことが多いことを再認識させられた。
- わかっていたつもりでも、何もわかっていなかった。そんなにかんたんに感想を言葉にできないほどのショックの中にいる。どう知らせ、自分に何ができるのか、考えつづけ行動していかなければならない。すべては未来をたくす、子ども達のために。
- 私は今、食品業界に勤めていますが、やはり残ったものを困っている人に配るでも従業員が持ち帰るでもなく、完全に廃棄しています。店長に指摘しても体制は変わりません。私たちはどうしたら良いのでしょうか？座談会に参加したいですが時間がなく残念です。
- このような映画どんどん上映お願いします。「未来の食卓」見たいです。
- 経済、環境等、つまるところ人間の欲望が様々な困難を創り出している。個々、身近なことから胸に手を当てて考えることから、そしてどこへ人は向かうべきかを考えていきたい。
- 少し難しかったけど、色々と考えさせる作品でした。GM や原発について興味がわいて、ネットとかで調べてみたいと思いました。
- 添加物のことから気になりはじめて色々な話をききましたが全てのものに入っていると言っても過言ではないくらいです。友人のママ友達に話しても、気にしていたら何も食べられなくなってしまうよ！！など、わかっているけど、しかたがない。などの意見が多いのが事実です。

## 二酸化窒素測定結果 (H25.12)

昨年 12 月中旬に厚木市内 33 地点で、NO<sub>2</sub> 測定のため捕集管を設置・回収を行った。

結果は表 1 のように、最小は 1ppb、最大は A-6 地点で 58ppb となり、基準値上限 60ppb を超えていない。また、市内の南北を示す A-1~10 地点では 1~58ppb、市内の東西を示す A-11~20 地点は 1~35ppb、中心部 A-5 地点は 33ppb で、前回も行った B-1~7 の 7 地点は 2~33ppb となった。

会発足時から行い続け、神奈川工科大学と連携して 6 回目になる。今回は様々な問題が起こったが、例年通り行うことができた。



ポイント	場所	濃度 [ppb]	ポイント	場所	濃度 [ppb]
KR-01	金田交差点	41	KR-02	相模大橋際	24
KR-03	荻野新宿	25	KR-04	厚木病院	44
KR-05	バスセンター	24	KR-06	厚木小学校	20
A-1	妻田西 2-6-22	28	A-2	妻田西 1-7-3	23
A-3	松枝 2-5-17	29	A-4	水引 2-6-29	34
A-5	栄町 2-6-28	33	A-6	恩名 421-2	58
A-7	恩名 33	45	A-8	船子 576	25
A-9	岡田 3002	32	A-10	反町 3042	1
A-11	中町 1-4-3	34	A-12	中町 3-17	1
A-13	恩名 824-1	17	A-14	恩名 1505	10
A-15	沖原 1557	4	A-16	温水西 2-25	13
A-17	毛利台 1	6	A-18	愛名 538	11
A-19	旧青山学院大学	5	A-20	森の里 2-11	35
B-1	三田 3428	2	B-2	鳶尾西公園	2
B-3	下荻野 1050	13	B-4	三田 745	15
B-5	三田 1550	33	B-6	蓮生寺境内	29
B-7	金田 1641-1	13	*ppb ...10 億分の 1 を表す		

表 1. 捕集管設置場所とその濃度(H25.12)

前回にも述べたが、これまでの結果を踏まえ、協力してくれた人たちと相談したうえ、測定地点の変更を検討する予定である。また、来年度で会発足から 10 年目を迎えるため、今までの結果をまとめた資料を残すための測定地点の写真撮りや表の作成などの作業を行っている。多くの会員で作成したいと考えており、出来る方は協力してほしい。(松下泰行)

事務局から総会のお知らせ

4月23日(水) あつぎ環境市民の会、平成 26 年度定時総会が開催されます。26 年度の予算、行事や事業が討議されます。また、総会后に、厚木市郷土資料館・槐学芸員による講演会も予定しています。

日 時 4月23日(水) 午後 6 時から 8 時 30 分

場 所 厚木市文化会館集会室 B (4F)

講 演 「厚木市の生物多様性～その特色と課題」(午後 7 時から)

### みんなの環境 第 36 号 2014 年 2 月 4 日発行

編集・発行 あつぎ環境市民の会 代表 井上允 / 制作 長岡恂

e-mail : mkt.inoue117@gmail.com

事務局 〒243-0122 厚木市森の里 3-4-3 鷺谷雅敏方

e-mail : pxa05613@nifty.com

郵便振替口座 00200-7-132779 (年会費 1000 円)

(C)あつぎ環境市民の会 2014